

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 福岡市立西部療育センター

公表日

令和 8年 3月 25日

利用児童数

1人

令和7年12月26日

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。	1					
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な 支援の 提供	5 お子さんの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					
	6 お子さんのことを十分に理解し、お子さんの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7 お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」【注 i】が作成されていると思いますか。	1					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保護者 への 説明等	12 利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 園では、家族に対して家族支援プログラム（「ペアレント・トレーニング」【注 ii】等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1					
	15 必要なときにお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。	1				担任の先生によって対応が違った。もっと早く訪問支援を受けたかった。	お子様の状況、ニーズに応じてサービスを提供できるよう担当者間で情報共有を行います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17 職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18 お子さんや家族からの相談や申し入れについて、「対応の体制が整備」【注 iii】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	19 お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
20 訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1						
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1						
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				障害や特性について園長をはじめ他の先生方にも知ってもらい、理解して欲しい。そんな機会がもっとあればいいなと思った。	訪問園のアセスメントを行う中で、必要に応じて研修等を提案していきたいと思っています。	

非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報をお子さんと保護者に対して発信されていますか。				1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1					
満足度	26	お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		1				他の園児の安全も（本児が不安定な時） 他の園児との関係性や必要に応じてクラス運営についても助言をさせていただきます。
	27	お子さんは安心感を持って訪問支援を受けていますか。	安心感をもっている	どちらともいえない	少し不安を感じている	不安を感じている	わからない	
	28	事業所の支援に満足していますか。	満足している	やや満足している	どちらでもない	不満である	わからない	障がいや特性について園長先生をはじめ他の先生方にも知ってもらい、理解して欲しい。そんなきかいがもっとあればいいなと思った。
			1					訪問園のアセスメントを行う中で、必要に応じて研修等を提案して行きたいと思っています。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

福岡市立西部療育センター

公表日 令和 8年 3月 25日

利用児童数 1人 令和7年12月26日 回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			・特にご意見はありませんでした。 ※以下同様	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1				
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>わかりやすく指導していただきありがとうございます。子どもと毎日接している私共は少々性格的なものと慢性化した部分もあり指導を適格にさせていただき感謝しております。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。</p>					<p>ありがとうございます。 アセスメントに基づく支援を今後も共有させていただきたいと思っております。</p>	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		福岡市立西部療育センター		公表日	令和 8年 3月 25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制・整備	1	訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。	○		・教材については、実物や写真等を用いて助言をしています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・現在は希望者が少ないため実施することができています。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・二人体制で訪問を行い、児にかくある他職種の職員とも情報共有を行っています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・アンケート等の評価に沿って、業務改善につなげていきます。	
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・訪問の前後で関係する職員間で支援会議を実施しています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・今年度第三者評価を受けました。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法人内での研修を含め様々な研修会に参加し、質の向上を図っています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・観察によるアセスメント中心になる為フォーマルアセスメントも併せて行って行きたいと考えています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・児に関わる他職種と支援方針会議を設定し、支援計画を作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・園の方針や体制、意向等を把握するように努めています。作成後も実施可能なものか等園の担任と確認をしています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・訪問前と後に情報交換を辞しています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・標準化された発達検査を基に、行動の状況を確認しています。訪問中は5領域の項目に近いオリジナルの形式に記録し、検証をしています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・具体的な支援内容を設定するように心遣っています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・計画に沿った支援を実施しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・2人態勢で訪問を実施し、支援者と記録の役割分担を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・終了後にも情報交換(振り返り)を実施しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・園の方針や体制、意見を把握するように努めています。	
18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・支援中の記録(ビデオ)を基に、検証を行い、報告書を作成しています。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		行った支援や児の変化など記録に残し保護者とも共有しています。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・必要に応じて、相談支援専門員や児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・移行の際は支援内容等の引継ぎを実施しています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・自治体主催の研修参画、他の外部研修の紹介を行い参加を促しています。	
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・相談支援専門員が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・面談以外でも保護者からの相談には随時対応しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・当センター実施のセミナーの案内をしています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に説明を実施しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・保護者から訪問先に希望を伝えていただき、その後訪問担当職員が園に対して説明を実施しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・丁寧に説明を行うよう心がけています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・面談を実施して説明を行っています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・訪問職員と担当発達相談員で情報共有を行い、相談に応じられるようにしている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・個別での対応となっている為、保護者同士、きょうだい児交流は実施していません。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・契約の際に説明を実施しています。 ・保護者から相談があった場合は、その日に対応をするようにしています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・HP内に施設やサービス内容を記載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・契約の際に説明を実施し、取り扱いについては留意しています。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・こどもの得意な事や苦手な事を整理し、特性に応じた支援を実施しています。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問後にカンファレンスを実施し、訪問日以外でも相談に応じています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・終了後にカンファレンスを実施しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・終了後に面接を実施しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・ビデオを使用する際は保護者、園に同意を得ている	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>		・園の方針、職員体制、担任の先生の状況等を考慮しながら助言を行い、「共に考える」事を大切にしています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		・契約時に説明を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・安全衛生委員会を毎月実施し、計画の策定や研修会等を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		・ヒヤリハット集を作成し、園内で共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		・虐待防止委員会を開催し、虐待防止に関する研修を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		・契約書にて具体的に記載し、説明を実施しています。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立西部療育センター		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・支援は2人体制で実施している。支援と記録(ビデオ)の役割分担をしている。	・園職員や保護者と具体的に共有したり、支援を汎化できるよう、ビデオや教材を見せながらフィードバックを実施している。	・継続していく。
2	・職員が、対象となるお子さんを含めたクラス運営についてを園の先生と共に考え、助言できる。	・対象児だけでなく、クラス全体の子への対応、園生活に即した支援を心掛けています。	・園内研修等を実施し、園全体での支援体制の強化を図ります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問回数に制限がある。	・職員が他の業務と兼任していること。 ・事業所として他の訪問事業を提供している。	・ケースに応じて訪問回数を見直す。 ・必要に応じて他の訪問事業と組み合わせてサービスを提供する。
2			
3			